

## 「水の安全保障戦略機構」 理工キャンパスからスタート

日本のあらたな国際貢献に向け、  
「水の安全保障戦略機構」発足

2009年1月30日(土)に理工学部キャンパスにおいて、「水の安全保障戦略機構」設立準備会、および第一回執行委員会が開催されました。本機構は、国内外の水問題解決の実現をめざし、これまでの行動体制の枠を越えて活動しようとする「チーム水・日本」の活動を支援するためのもので、環境・エネルギー・食糧問題等、国内外の水問題解決に向けて行動する際の課題を把握

し、政府や各種関係機関に対して提言を行う組織となります。設立発起人には、森喜朗 元内閣総理大臣や日本経団連会長の御手洗富士夫氏等、錚々たるメンバーが名を連ね、設立準備会には、森元総理大臣も参加。本学からは、議長として丹保憲仁 研究開発機構教授や、山田正 理工学部教授が出席し、産学官の有識者と熱く議論を交わしました。

中央大学 Web サイトでは、「中央大学校歌」につづき、「中央大学応援歌」と「惜別の歌」の配信がはじまりました。演奏は中央大学音楽研究会グリークラブです。

応援歌、おぼえていますか  
パソコンで聴ける校歌のページに、  
2曲が追加

中央大学公式 Web サイト  
[www.chuo-u.ac.jp](http://www.chuo-u.ac.jp)

中央大学について

校歌とブランドマーク  
[www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/about/a05\\_01\\_j.html](http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/about/a05_01_j.html)

Windows Media Playerを利用して音楽を楽しむことができます。なお、ストリーミング形式ですので、ダウンロードはできません。



ミドルテンブル法学院は、今年秋に、創立400年祭を迎えるロンドンの4法学院 (Lincoln's Inn, the Inner Temple, the Middle Temple, Gray's Inn) の一つです。弁護士任命権を専有し、英国の裁判官や法廷弁護士は必ずそのいずれかの会員になっています。中央大学の創設者であり、初代校長でもある増島六一郎は、このミドルテンブルに学び、当時欧米列強の模範国としての地位を占めていたイギリスの慣習法こそが、「法律実地応用ノ道」に達する最良の方法であるとして、帰国後、『英吉利(イギリス)法』の理念を伝えるべく、仲間の法律家達と『英吉利法律学校』を設立。これが、後の中央大学となりました。中央大学の「中」の字は、「ミドルテンブル」の「ミドル」に由来していると言われています。

## ミドルテンブルと中央大学

英国の由緒ある法学院、ミドルテンブルの季刊誌「The Middle Templar」冬季号に、本学とミドルテンブルの密接な関係が掲載。今年11月12日のミドルテンブル400年祭には、永井総長・学長が招待されています。

INTERNATIONAL ASSOCIATIONS

### The Middle Temple and Chuo University

by Christa Richmond, Deputy Under Treasurer (Education)

The more observant regulars of the Inn's American library may be familiar with the portrait of a distinguished-looking Japanese gentleman which hangs in one of the bays of that floor. It is the portrait of



Rokuichiro Masujima (1857 - 1948), one of the very first Japanese lawyers to be trained in England, who was Called to the English Bar

by the Middle Temple in 1883. (He also developed close links with the New York State Bar, which explains his presence in the American library.) Rokuichiro Masujima went on, with other young attorneys and scholars who had an interest in the Common Law, to found Igrisu Horitsu Gakko (English Law School) in Tokyo in 1885 and became its Director. Twenty years later, the school changed its name to Chuo University, literally "Middle" or "Central" University.

In recognition of the close links of its first Director to the Middle Temple, the Law Department of Chuo University has invited the Inn to be represented at the celebrations to mark its 125th anniversary in 2010. In the meantime, we are hoping to welcome the President of Chuo University here at the Middle Temple in autumn 2009 to mark the friendly association between the two institutions.